



うちひとよ
お家の人と読みましょう！

しない 市内でインフルエンザが流行い始めました！

新年あけましておめでとうございます。2023年も川上小のみなさんが、元気で笑顔で過ごせますように☆
先週末は6名の欠席者がいましたが、学校に来ることができた子
で、委員会活動、給食当番、掃除等を分担し、それを当たり前のこと
のように進んで取り組んでくれました。その顔には『お互い様で
す。』と書いてあるようにも見えました。困っている人のために、自分
から進んで働ける川上小のみなさんは、本当に素敵だと改めて
思いました。いつも本当にありがとうございます。今週も、元気な皆
さんに会えることを楽しみにしています♪



さて、全国的に新型コロナウイルスの感染者数が増加傾向にあります。いつも、一人一人がで
きることを行いながら『誰でも感染する、感染した人は悪くない。』という人権に配慮した言動を
続けてくれてありがとうございます。(ここでも、やはり川上小はあたたかい♡) 報道でも話題に
なっておりますが、現在、コロナウイルスと同時に、インフルエンザの流行も心配されます。イ
ンフルエンザの感染者数は、年末の12月25日時点では岐阜県内で3名でしたが、1月13日
現在、中津川市で11名、岐阜県内で442名(感染症情報収集システムより)と確実に増え
ていることがわかります。コロナウイルスと同様に、基本的な感染症対策を続けると同時に、「い
つもと違う」と思ったら無理をせず、お家の人に早めに伝えましょう。

親切のきっかけは…



あ る調査によると、子どもが「親切をすることができたきっかけと
なった人」の第1位は**お母さん**。父親や兄弟、祖父母も含めると、
回答者全体の3分の1になります。お年寄りや体の不自由な人を手助け
していた様子を見て「自分もこうなりたい」と感じた、とのこと。

また、第2位は**初めて会った人**。知らない人が電車やバスで席をゆずって
いるところを見かけ「次は自分もがんばろう」と思う子が多いようです。

私たちが思っている以上に、子どもたちは大人を見ています。
そして、その姿が与える影響は大きいのですね。

